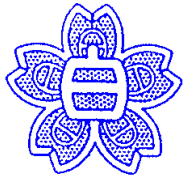


未来へ夢を育む学校



# 学校だより

(題字 学校長)

4月号 学校長 望月 重晴



## 新たなスタート

校長 望月 重晴

白幡小学校の花々が、春の訪れを喜んでいるかのように咲いています。お子様の入学、進級、誠におめでとうございます。今年度は146名の新入生を迎えます。進級した2～6年生の656名、全校児童802名でのスタートとなります。

校長として3年目となりました、望月重晴（もちづきしげはる）と申します。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。子どもたち一人ひとり、みんなの笑顔があふれる学校になるよう努めてまいります。また、白幡小学校は、たくさんの人たちに支えられて歴史を積み重ねてきました。今まで築き上げてきたものを大切にして、新たな創意工夫を重ね、次につなげていきたいと思っています。



### 学校教育目標「たくましく生き抜いていく子ども」

心身ともに健康で、豊かな心情をもち、自分の言葉で語る実践力のあるたくましい子を育成します。

この学校教育目標の実現に向け、すべての教育活動を通して、教職員一同努めてまいります。始業式や入学式では、子どもたちにこの学校教育目標を達成するために、次の3つを大切にしてほしいと話をしました。「えがお」「なかよし」「チャレンジ」です。「えがお」では、多少の困難があったとしても、笑顔で前向きに考えて乗り越えてほしい。「なかよし」では、たくさんの仲間と仲良く助け合って、力を合わせてできることを増やしてほしい。「チャレンジ」では、できないかもしれないと思っても、まずは挑戦してみて、少しずつでもできることを増やしてほしい。という思いを込めています。また、今年度の6年生が、昨年度末に令和5年度の学校スローガン「宇宙（うちゅう）」を決めました。「希望」「協力」「チャレンジ」を大切にした学校を目指したいという子どもたちの思いが込められています。子どもたち一人ひとりがお互いを大切にして、それぞれの希望に向かって頑張りたいと思っています。



今年度は新型コロナウイルス感染予防対策についても変化があり、それに伴って教育活動も変わっていくことが予想されます。白幡小学校では、子どもたちが安心、安全に学校生活を送ることができるように、子どもたちの学びの場を作りたいと考えております。今後の教育活動については、学校から随時お知らせしていきます。今年度も今までと変わらず、ご理解とご協力をいただけたら幸いです。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。